

全県共通課題について

県民共通の目標を設け、それぞれの立場から取り組むことを提唱しています。

推進組織がない市町村においては、PTAや子ども会など地域組織での運動展開が期待されます。

みんなで教振！10か年プロジェクト

実践の3年；「全県共通課題」の設定

- ① 家庭学習の充実
 - ② 読書活動の推進
- ※ 日常生活を見直そう！

学校・地域・家庭・行政の連携によるアプローチ

いわて型コミュニティスクール構想

- ・ 学校・地域・家庭の連携の必要
 - ・ 「まなびフェスト」の設定
- ① 家庭学習の充実
 - ② 読書活動と充実

学校改革からのアプローチ

共通の目標

連携を図って、取り組んでいるのね！



全県共通課題の実践事例

◇家庭学習の充実；「陸前高田市立矢作（やはぎ）中学校」

『学びのサイクル』の構築に取り組んでいます。

- ・ 個別的な指導の範囲を授業のみならず家庭学習にまで広げ、授業と家庭学習を連動させて学ぶ喜びを作り出していく取り組みです。
- ・ 家庭との連携のもと、教科担任による「家庭学習ノート」の個別添削指導や「学習の記録」による状況把握も進められています。



◇読書活動の推進；「雫石町立上長山（かみながやま）小学校実践区」

雫石町の共通実践課題『読書大好き雫石っ子』を受けて、次のような取り組みをおこなっています。

- ・ 児童一人一人が、読書冊数やジャンルなど自分の読書へのめあてを決めて取り組む「ブックウォーク」
- ・ 各家庭で家庭読書の目標「わが家のまなびフェスト」を設定し、授業参観の懇談会において各家庭の取り組みを交流
- ・ 町企画の「家読（うちどく）標語コンクール」への参加とステッカー配布による意識の高揚



岩手県教育委員会では、県民の皆さんや学校にいろいろな情報提供をしているんだよ！

- ① リーフレットを配布しています。
「まなびネットいわて」からダウンロード可
- ② メールマガジンを配信しています。
【配信希望は、2lkyoushin@gmail.comまで】
- ③ 事例等は、ここをクリックしてください！

まなびネットいわて

検索

※市町村の教育振興協議会でも広報を発行したり、市町村の広報に記事を載せたりしているんだ。「みんなでやろう！」ってね。

